

業 務 仕 様 書

- 1 業務名称 日野川工業用水道薬注設備点検委託
- 2 業務場所 米子市八幡
- 3 業務期間 令和8年3月28日限り
- 4 委託目的 本業務は日野川工業用水道の安定かつ良好な状態を維持するため、薬注設備に関する機器の点検及び整備調整を実施するものである。
- 5 業務内容 本業務の設備点検は以下のとおりとする。
 - (1) 電気設備点検整備 対象機器・点検整備内容は<別紙1>に示す。
 - (2) 機械設備点検整備 対象機器・点検整備内容は<別紙1>に示す。
 - (3) 水質計器点検整備 対象機器・点検整備内容は<別紙1>に示す。
 - (4) 交換部品一覧<別紙2>に示す部品の交換を行う。
- 6 提出書類
 - (1) 業務責任者選任通知書 … 2部
 - (2) 業務工程表 … 2部
 - (3) 業務計画書 … 2部
 - (4) 点検報告書 … 2部(作業年月日、機器名、作業者名、点検総括、点検結果及び処置、業務記録写真)
- 7 一般事項
 - (1) 安全管理

受注者は安全衛生に関する責任者を定め、労働安全衛生に関する法令を遵守するとともに、必要な表示・保安設備を完備し、履行期間中における危険・災害等の発生防止に努めるものとする。

また、万一事故が発生した場合は速やかに発注者に報告するとともに、受注者の責任において処理するものとする。
 - (2) 共通仕様

本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修建築保全業務共通仕様書(令和5年版)の一般共通事項に準拠すること。
 - (3) 撤去品の処理

本業務で発生した撤去品は、関係法令に基づき、受注者の責任において処理すること。

(4) 作業の中断

業務を一時中断し業務場所を離れる場合は、各機器を正常な稼働状態に復旧して離れるものとする。

(5) 機器の停止

業務の履行に当たり、対象機器以外の機器を停止する必要がある場合には、あらかじめ施設管理担当者の了解を得るものとし、施設管理担当者立会のもと当該機器を停止するものとする。

(6) 補修

業務の履行中に誤って施設に損傷を与えた場合は、受注者の負担において速やかに補修するものとする。

(7) 時間的制約

需要家等の状況により、業務の履行に時間的制約を設ける場合もあるため、その際には施設管理担当者の指示に従うものとする。

(8) 異常の発見、報告

業務の履行中に発見した故障箇所及び要修理箇所は、故障の程度、修理に要する部品費用及び期間等を調査のうえ施設管理担当者に報告するものとする。

(9) 調査等

発注者は、必要があると認めるときは、受注者に対して委託業務の処理状況について調査し、又は報告を求めることが出来る。この場合において、受注者は、これに従わなければならない。

(10) 完了報告及び検査

受注者は、業務を完了したときは業務完了通知書を発注者に提出し、発注者の検査を受けるものとする。

(11) 疑義

本仕様書の内容その他に疑義が生じた場合は必要に応じて、施設管理担当者と協議して定める。

(12) その他

業務の履行に当たっては、日時及び方法を施設管理担当者と十分協議し、施設の運営に支障が生じないように努めるものとする。

電気設備点検整備

点検対象機器

機器名称	形式	設置場所 <盤 名>	台数
PLC (拡張ユニット含む) 構成はシステム系統図参照	富士電機 シーケンサCPU	薬注計装盤 LP-1(11)	1
	富士電機 シーケンサIO	薬注計装盤 LP-1(11)	1
	富士電機 シーケンサCPU	薬注計装盤 LP-1(12)	1
	富士電機 シーケンサIO	薬注制御盤 LP-1(22)	2
	富士電機 シーケンサCPU	攪拌機制御盤 LP-2(12)	1
	富士電機 シーケンサIO	攪拌機制御盤 LP-2(11)	1
	富士電機 シーケンサIO	排泥装置制御盤 LP-2(21)	1
	富士電機 シーケンサIO	ポンプ制御盤 LP-2(31)	1
	富士電機 シーケンサCPU	排水処理制御盤 LP-3	1
	富士電機 シーケンサCPU	排泥装置機側制御盤 LP-4	1

点検整備内容

機 器 名	点 検 内 容
PLC	・ 外観・構造点検、清掃 ・ プログラムバックアップ ・ プログラム照合 ・ 配線・端子・コネクタの点検 ・ 電源電圧、リップル量測定 ・ RAS確認

機械設備点検整備

点検対象機器

機器名称	形式	設置場所 <盤 名>	台数
凝集剤注入設備	兵神装備 CV15-MR10	薬注棟薬注室	2

点検整備内容

機 器 名	点 検 内 容
凝集剤注入設備	・ 外観点検、清掃、ネジ類増し締め ・ 動作確認 ・ 薬注棟～No.1混和池間50m2条ブレードホース取替（旧品2条撤去） ・ 注入設備前後の塩ビ配管点検（配管内に結晶が多い場合取替実施）

水質計器点検整備

点検対象機器及び点検整備内容

機器名称	形式	点検内容
着水井濁度計	東亜DKK TUF-1600	・ ゼロ校正、スパン校正
処理水濁度計	東亜電波工業 TBM-22	・ 各部点検清掃、脱泡槽清掃
着水井pH計	東亜DKK HBM-160	・ 二点校正 ・ 各部点検清掃
着水井アルカリ度計	東亜DKK ALF-1600	・ ゼロ校正、スパン校正 ・ 各部点検清掃

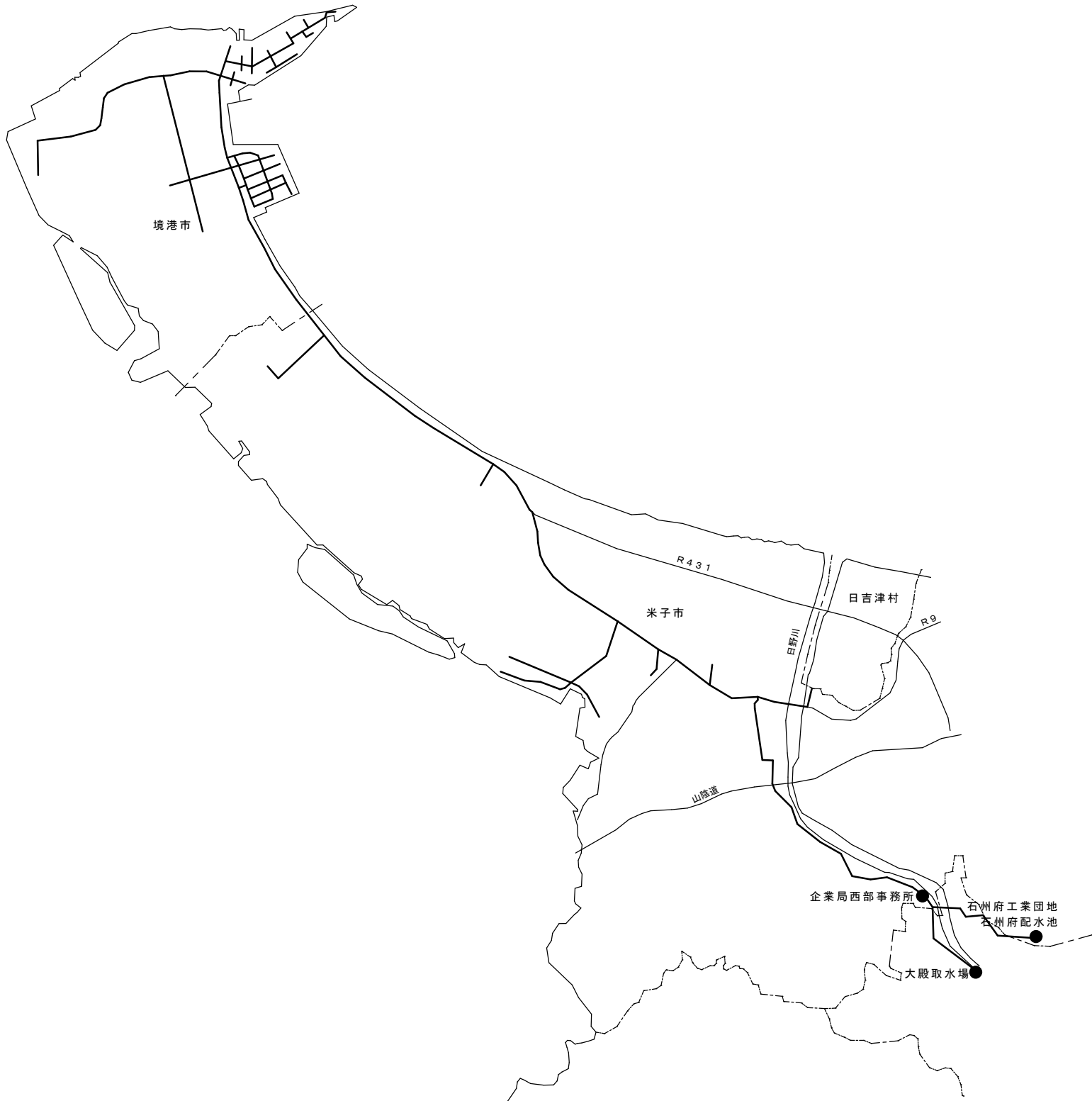
薬注設備点検委託

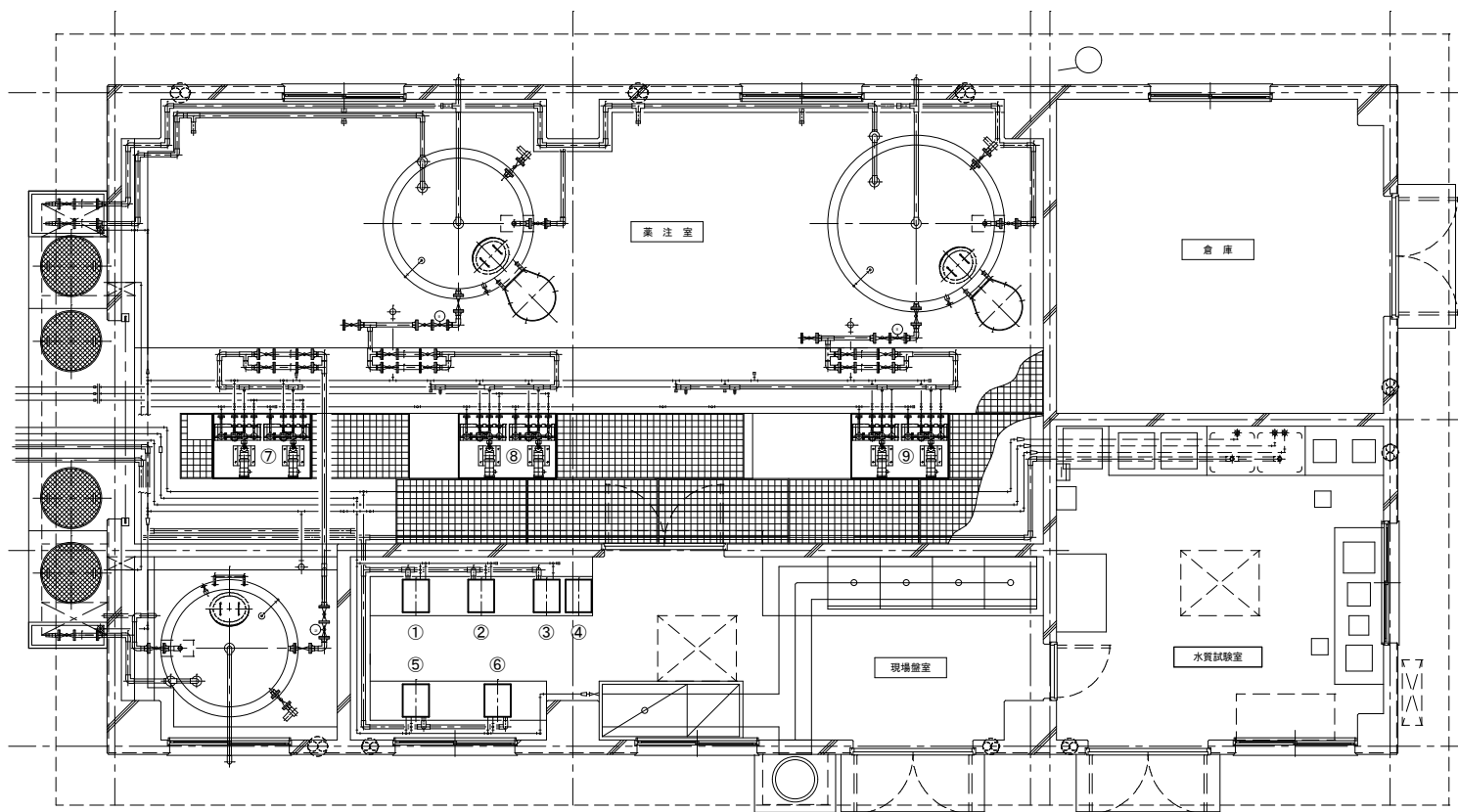
交換部品一覧

<別紙2>

機器名（型式）	<ロケーション> ST or Tag No.	交換部品名	数量	備考
機械設備				
凝集剤屋外地下配管取替	薬注棟～No.1混和池	ブレードホース φ15（50m×2条）	1 式	予備品支給
凝集剤注入設備	注入設備前後（薬注棟屋内）	塩ビ配管 φ15 結晶が多い場合取替	1 式	予備品支給
水質計器				
各校正液			1 式	予備品支給
各試薬・補充液			1 式	予備品支給

位置図





	機 器 名 称
①	着水井濁度
②	着水井pH
③	着水井電気伝導率
④	処理水残留塩素
⑤	着水井アルカリ度
⑥	処理水濁度
⑦	処理水pH
⑧	処理水アルカリ度
⑨	次亜塩素注入設備
⑩	アルカリ剤注入設備
⑪	凝集剤注入設備

薬注棟水質計器配置図

業 務 名	日野川工業用水道 薬注設備点検委託		
図 面 名	薬注棟水質計器配置図		
縮 尺	—	図面番号	2
鳥取県企業局西部事務所			

3. システム系統図

